

ロシア東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2003年(平成15年)6月25日号 No.1264

目次

ロシア極東の詳細な外国投資受入データ	1
キーパーソン	8
カザフスタン内閣交代の読み方 / 8	
ヤコヴレフ・サンクトペテルブルグ市長が副首相に転身 / 8	
エトセトラ	9
ジェットロセンサーがロシアを特集 / 9	
モスクワ・メルマガNo.18のお知らせ / 9	
モスクワ・メルマガ配信の変更について	9
ロシア東欧貿易会関連の行事予定	10
CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	10

ロシア極東の詳細な外国投資受入データ

はじめに

当会ではロシアのなかでも日本にとって重要な極東地域に関する情報提供に力を入れ、とくにロシア極東の主要経済指標、対外経済関係データを紹介することに努めている。最近のものでは、『調査月報』の2002年11月号および2003年2月号に詳しいデータを掲載している。

今般我々は、ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所(P.ミナキル所長)より、極東地域の対外経済関係に関する最新の統計データを入手した。このうち外国投資受入に関するデータは、これまで一般には公開されてこなかった産業部門別および投資国別の内訳にも踏み込んだものであり、非常に貴重なものである。入手できた数字は2001年と2002年の分だけであり、全体に情報量がそれほど豊かとは言えず、疑問や不満も残る。それでも、これまでは総額(極東合計および州別の受入額)しか分からなかったことを考えれば、部門別・国別の概況が明らかになったことは意義深い。以下、今回入手したデータを含め、ロシア極東の外資受入状況を図表にまとめて紹介するとともに、データに関する解説を行うことにする。

なお、当会では5月31日から6月7日にかけて高垣佑会長を団長として「ロシア極東ミッション」を派遣、代表団はウラジオストク、ハバロフスク、ユジノサハリンスクを回り各地で現地事情の視察と意見交換を行った。本ミッションの成果については、近く当会『調査月報』でまとめてお伝えする予定である。